

# なかつか 亮



## もっと認可保育園の増設を 保護者の署名4209人分 提出



品川区議会第2回定例会(6月議会)には住民から多くの  
請願署名・陳情が提出されました。

テーマは様々で、例えば「道路計画の中止」「特養ホーム  
増設」「解釈改憲に反対」「認可保育園の増設」「コミュニ  
ティーバス運行」「大崎図書館の移転中止」など。署名数は  
述べ1万筆を超えるなど大きな取り組みとなりました。  
今回のニュースでは認可保育園の質疑を紹介します。

### 文教委員会にて

「認可保育園増設を」  
の請願署名(4209  
人分)は6月30日の文  
教委員会で審査されま  
した。署名を提出した  
後藤さんは「大井町駅  
前などで4回、街頭署  
名に取り組んだが、ど  
こでも多くの方が協力  
してくれた。切実な願  
いです」と話します。  
区は文教委員会で、  
取り組んできた待機児  
対策を説明。共産党が  
「増設したというが足  
りないことが問題。さ  
らに増設すべき」と追

及すると区は「待機児  
は増えているが、いず  
れ需要はピークを迎え  
る。ピークを踏まえた  
整備に取り組む」と説  
明しました。

### 少子化が来るから 保育園は作らない？

つまり「いずれピー  
クを迎えるから、保育  
園整備は抑制する」と  
いうこと。こんな計画  
だから待機児問題が解  
決しないのです。  
子どもの保育園入園  
は家族の生活と仕事を  
失う問題でもありません。  
とても納得できません。

品川区議会への請願署名・陳情の提  
出方法は区議会ホームページ参照

## 区長の考えが問題

保育園の待機児問題について品川区は広報やケーブルテレビなどで「色々やっています」とPRしていますが最大の問題は、肝心の認可保育園を必要数増設する計画がない事です。根底には品川区長の“考え”が。区長は本会議（左）にて認可保育園増設を「将来の財政負担になる」と説明しました。

## 濱野区長の発言

「やがて本格的な少子化になる。今、認可保育園を区がつくれば将来の財政負担になり、禍根を残す」（2014年2月21日答弁要旨）と保育園の増設を冷たく拒否しています。

将来の財政負担を理由にするとは、保護者に「今は我慢してほしい」というのでしょいか。子どもの成長に「待つてほしい」はありません。

## 品川区の財政事情

しかも品川区の財政事情は区長が「全国トップの財政力」と発言するほど潤沢です。25年度末で区積立基金は777億円。認可保育園（定員百名）の建設費は2億円ですから十分可能です。

また建設用地も例えば荏原4中跡など活用可能な区有地があります。あとは区長の考えを変更させることが必要。だからこそ共産党は請願署名に賛成し、議会として区に要求すべきと主張しました。

## 与党の反対で「認可保育園増設」の署名が否決に 主な理由を紹介します

どの議員も区長の“考え”を擁護です。これではいけません。力をあわせて、区民の願いが届く議会をご一緒に作りましょう。なかつか亮 ◆「区の説明を十分理解する。認可保育園に特化すべきでない」自民党区議 ◆「財政状況、人口動向、ピークを含めて努力すべき」公明党区議 ◆「できる限り待機児童対策に取り組んでほしい。区の対応で十分」民主党区議 ◆「さまざま方法を区はとっている」みんなの党区議



武蔵小山開発には税金57億円！

## 保育園拒む一方、ビルづくりにはさらに税金57億円とは！！

区議会建設委員会では再開発事業を進める条例改正が区長より提出され、共産党のみの反対、自・公・民ら与党の賛成多数で成立となりました。場所は武蔵小山駅前の再開発。地上40階、高さ142メートルのタワーマンションです。

この「武蔵小山パルム駅前地区再開発事業」を区は「まちづくり」だと税金を補助金として57億円投入とは、税金の使い方が大問題です。

## 次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

9月5日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**